

三菱UFJ / AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド (毎月決算型)

愛称：カンガルー・ジャンプ

追加型投信 / 海外 / 債券

作成対象期間：2019年10月8日～2020年4月7日

第 83 期 決算日：2019年11月7日 第 86 期 決算日：2020年2月7日

第 84 期 決算日：2019年12月9日 第 87 期 決算日：2020年3月9日

第 85 期 決算日：2020年1月7日 第 88 期 決算日：2020年4月7日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざす運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第88期末 (2020年4月7日)

基準価額 5,852円

純資産総額 2,425百万円

第83期～第88期

騰落率 - 9.9%

分配金合計(*) 120円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufig.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufig.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

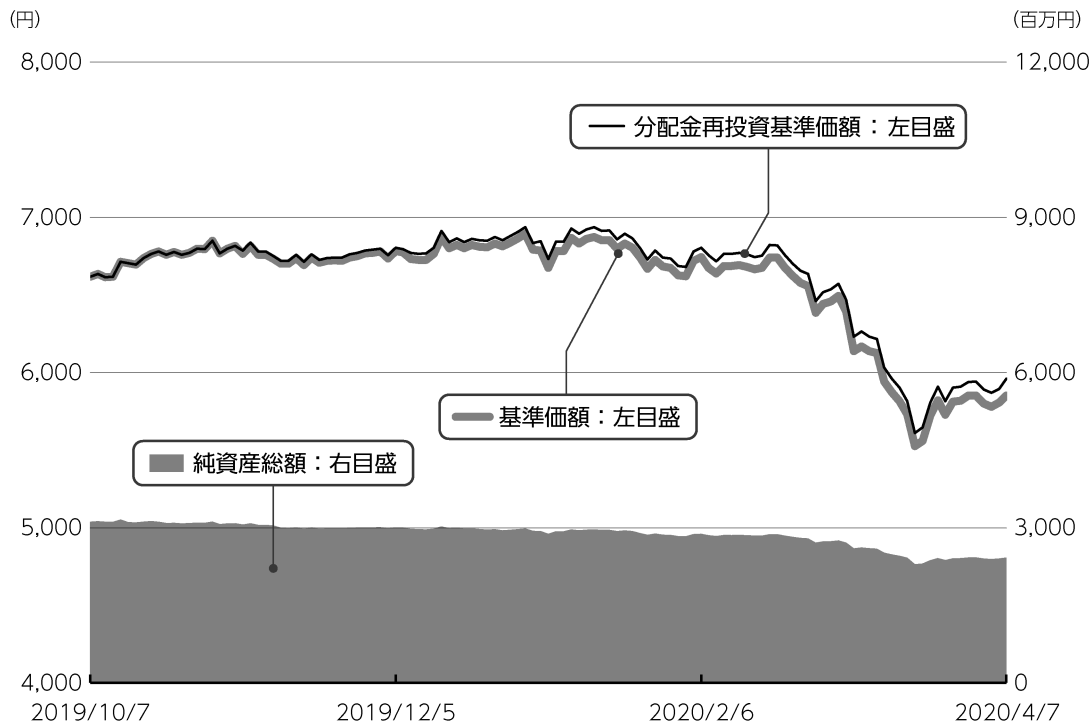
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第83期～第88期：2019年10月8日～2020年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第83期首	6,618円
第88期末	5,852円
既払分配金	120円
騰落率	-9.9%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ9.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

商品市況の下落等から、豪ドルが対円で下落したことや信託報酬等のコスト等が基準価額の下落要因となりました。

2019年10月8日～2020年4月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第83期～第88期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	51	0.774	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(29)	(0.448)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(20)	(0.304)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	1	0.017	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	52	0.795	

作成期中の平均基準価額は、6,578円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

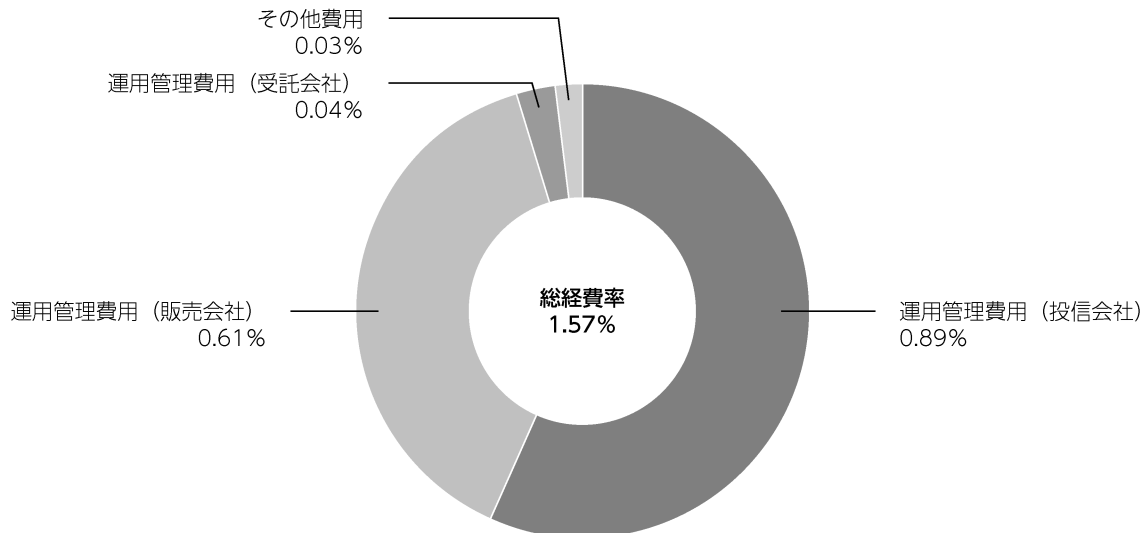
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.57%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

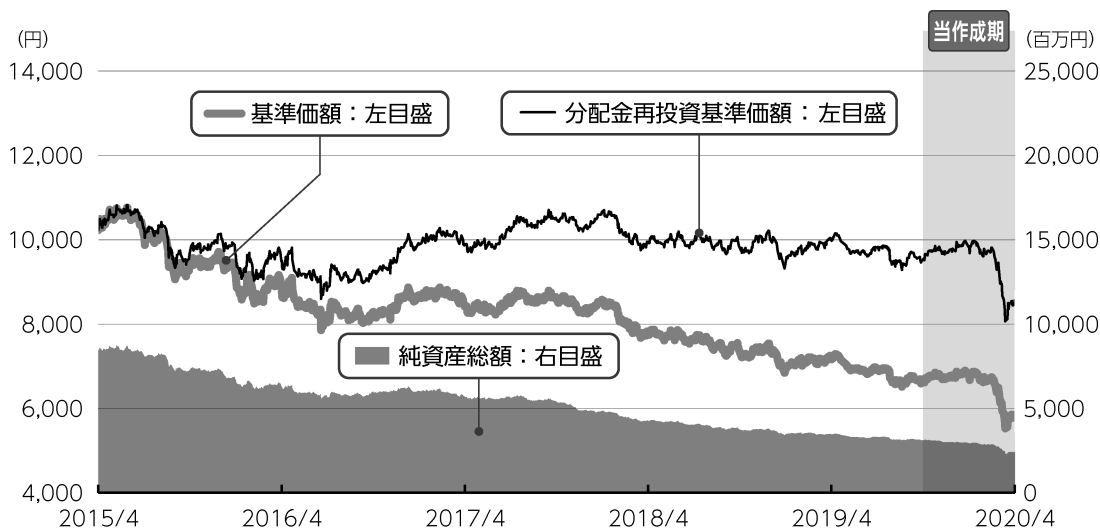
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2015年4月7日～2020年4月7日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2015年4月7日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2015/4/7 期初	2016/4/7 決算日	2017/4/7 決算日	2018/4/9 決算日	2019/4/8 決算日	2020/4/7 決算日
基準価額 (円)	10,230	8,815	8,414	7,745	7,164	5,852
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	720	720	720	620	340
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-7.1	4.0	0.3	0.6	-14.1
純資産総額 (百万円)	8,360	6,284	5,669	4,240	3,446	2,425

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第83期～第88期：2019年10月8日～2020年4月7日

投資環境について

▶ 債券市況

豪州社債市況は概ね横ばいとなりました。債券市場では、債券利子収入を享受したこと等がプラス要因となったものの、新型コロナウイルスの世界的感染拡大等を受けてスプレッド（国債との利回り格差）が拡大したこと等がマイナス要因となり、当作成期を通じてみると同市場は概ね横ばいと

なりました。

▶ 為替市況

豪ドルは対円で下落しました。

商品市況が下落したことや新型コロナウイルスの感染拡大等を背景に投資家心理が悪化したこと等から、豪ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を

高位に組み入れる運用を行いました。

豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションについては、2020年2月末において市場平均と比べて概ね中立としました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第83期 2019年10月8日～ 2019年11月7日	第84期 2019年11月8日～ 2019年12月9日	第85期 2019年12月10日～ 2020年1月7日	第86期 2020年1月8日～ 2020年2月7日	第87期 2020年2月8日～ 2020年3月9日	第88期 2020年3月10日～ 2020年4月7日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.295%)	20 (0.296%)	20 (0.294%)	20 (0.299%)	20 (0.325%)	20 (0.341%)
当期の収益	20	13	18	12	12	10
当期の収益以外	－	6	2	7	8	9
翌期繰越分配対象額	322	316	314	307	299	290

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド（毎月決算型）

AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざす運用を継続します。

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

豪州では、新型肺炎の世界的感染拡大を受けて中央銀行による追加金融緩和や、政府による財政出動が実施されています。しかし、短期的には新型肺炎の感染拡大の影響により同国は景気後退に陥る可能

性が高いとみています。そのような環境下、社債市場については、足下にかけて市場のボラティリティが高まっており、ハイ・イールド市場を中心にデフォルト（債務不履行）率が上昇する可能性がある点には注意を要すると考えます。今後は地政学的リスクの高まり等、想定されるリスク要因をふまえて、米国、豪州の景気動向や金融政策等、豪州社債市況を取り巻く環境を注視しつつ、より慎重な銘柄選択を行っていく方針です。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を組み入れる方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

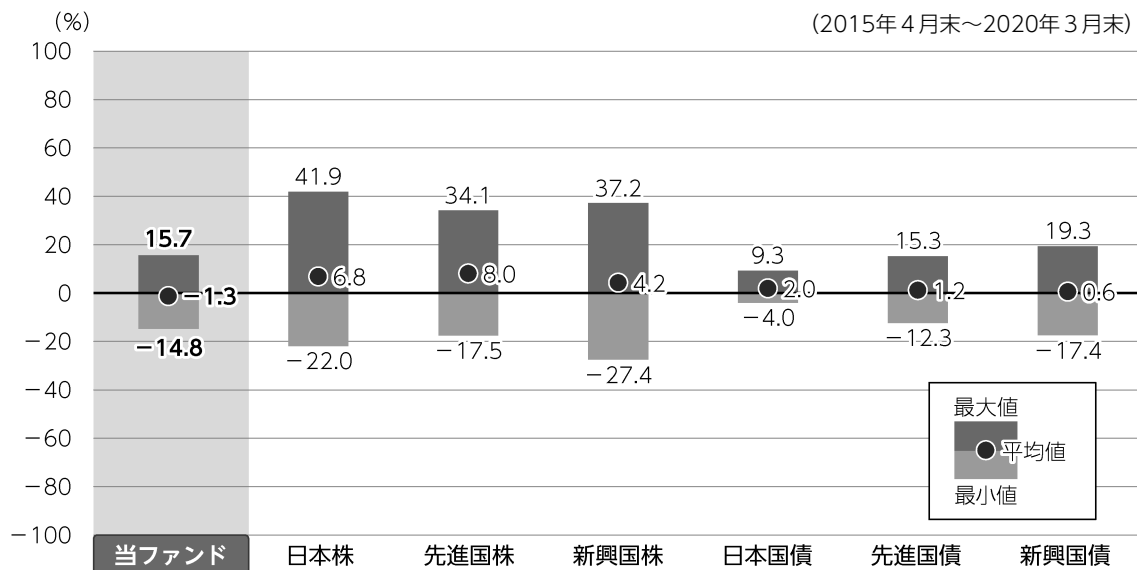
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2022年10月7日まで（2012年12月7日設定）
運用方針	AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの債券等の運用にあたっては、AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド</p> <p>オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。</p>
運用方法	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2015年4月から2020年3月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2020年4月7日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第88期末 2020年4月7日
AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	99.6%

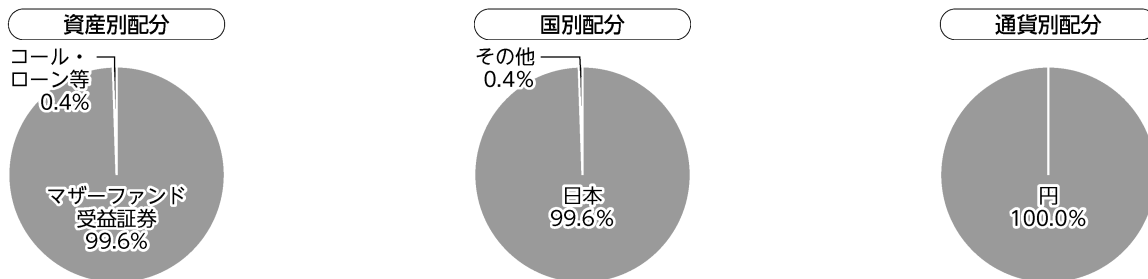
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目		第83期末 2019年11月7日	第84期末 2019年12月9日	第85期末 2020年1月7日	第86期末 2020年2月7日	第87期末 2020年3月9日	第88期末 2020年4月7日
純資産総額	(円)	3,063,118,007	2,980,065,803	2,935,253,127	2,855,462,901	2,602,604,380	2,425,253,745
受益権口数	(口)	4,527,548,285	4,426,715,980	4,325,826,510	4,277,363,611	4,239,526,626	4,144,472,049
1万口当たり基準価額	(円)	6,766	6,732	6,785	6,676	6,139	5,852

※当作成期間中(第83期～第88期)において追加設定元本は36,268,584円
同解約元本は601,691,049円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

※【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

290718

2019年10月7日現在

組入上位ファンドの概要

▶ AMP オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

基準価額の推移

2018年10月9日～2019年10月7日



1万口当たりの費用明細

2018年10月10日～2019年10月7日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (先物・オプション)	1 (1)	0.007 (0.007)
(b)その他費用 (保管費用)	4 (4)	0.028 (0.028)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	5	0.035

期中の平均基準価額は、12,464円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：91銘柄)

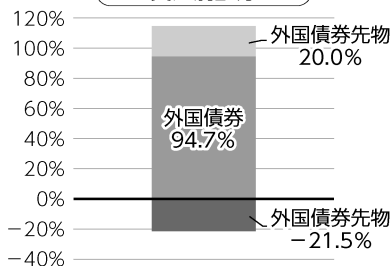
銘柄	種類	国	業種/種別	比率(%)
1 FRN NATIONAL A 250326	債券	オーストラリア	社債	3.6
2 3.25 COMMONWEALTH 220117	債券	オーストラリア	社債	3.6
3 4.5 DOWNER GROUP 220311	債券	オーストラリア	社債	3.5
4 VAR BHP BILLITON 751019	債券	オーストラリア	社債	3.3
5 VAR WESTPAC BAN 270311	債券	オーストラリア	社債	3.1
6 VAR AUST & NZ B 270513	債券	オーストラリア	社債	3.1
7 4 TELSTRA COR 220916	債券	オーストラリア	社債	2.6
8 7.5 QANTAS AIRWAY 210611	債券	オーストラリア	社債	2.5
9 3.5 BENDIGO AND 230125	債券	オーストラリア	社債	2.0
10 7.75 QANTAS AIRWA 220519	債券	オーストラリア	社債	1.8

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

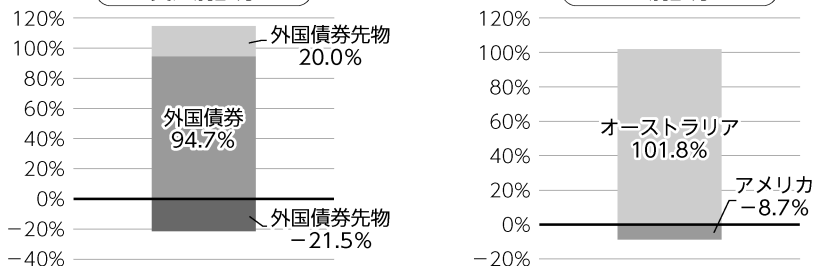
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

種別構成等

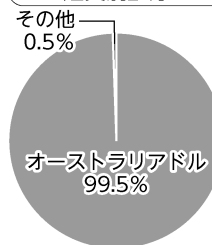
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※資産別配分の先物は買建と売建を別々に表示しています。

※国別配分は、同一国で買建と売建がある場合、相殺したネットポジションにて表示しています。

指数に関して

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信